

## 毎度おなじみ広報委員会です！

とてつもなく暑い気温の連続に度重なる台風の来襲と天候に翻弄されっぱなしの夏ですが、SAKツールの原稿を書く時節となりました。

今期の改選で更なる変革を模索していく神奈川県スキー連盟の中で、広報委員会は百海総務理事のもとあいも変わらぬメンバーでなんとかかやっています。噂によると古いメンバーがまたひとりいなくなるかも、なんて話もあり先行きは不透明です。

毎年お願いしていますが、各協会に新しいメンバーの推薦を重ねてお願いする次第で御座います。

私たち広報委員会は、「SAKだより」の編集・発行、「SAKホームページ」の取材・編集、各本部の行事取材など幅広く活動しています。

「SAKだより」は年2回の発行ですが、奇数号はWeb版のみで、紙ベースの発行は年1回になっています。最近はインターネットの活用でほとんどの作業が行えるようになり、県連事務所にお邪魔することも稀になっています。

私たちとSAK会員の皆さんとの接点は、雪上行事取材の時が一番身近なものとなると思います。「SAK PRESS」というロゴの入ったカラフルなベストを見かけたら、是非声を掛けて下さい。あなたの写真や動画がSAKホームページのトップを飾るかもしれませんよ。また、私たちも皆さんの率直なご意見を県連に伝えようと考え、努力しています。

こういった活動を通じて、私たちは会員の皆さんに県連の最新情報をダイレクトにお届けし、皆さんの声を県連に伝えるパイプ役を務めていると考えています。

今後ともよろしく願いいたしますとともに、私たちの仲間を増やすことにご協力をお願い致します。

公益財団法人 神奈川県スキー連盟 総務本部広報委員会 委員長 守谷紀幸

